

熊本県外来医療計画の概要（案）

1 基本的事項

地域の医療提供体制の基礎となる外来医療機能の安定的な確保を図るため、医療計画の一部として、外来医療計画を策定する。

計画期間：令和2年度～令和5年度（4年間）

2 外来医療に関する現状・課題

外来医療を中心として担う診療所医師の偏在や高齢化

- ・宇城、菊池や阿蘇地域などで、人口10万人当たりの診療所医師数が県平均を下回る（熊本・上益城の7割未満）
- ・鹿本や球磨地域の60歳以上の診療所医師の割合が60%を超えている（全国平均：47.3%、県平均：52.1%）

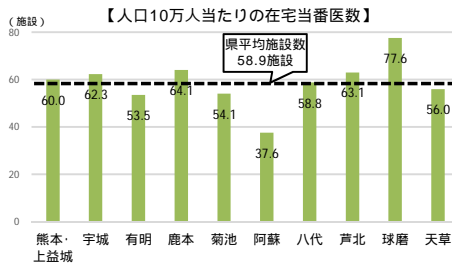
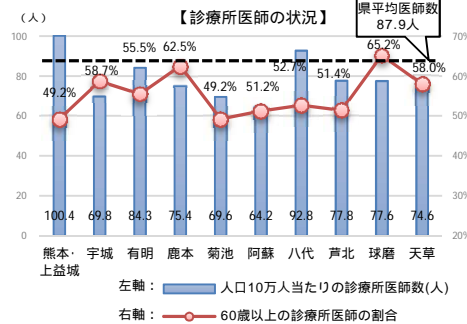
後継者や医療従事者不足による診療所の閉鎖の増加や有床診療所の無床化

初期救急や学校医等の継続に必要な協力医師の高齢化、負担増加

- ・阿蘇地域では、人口10万人当たりの在宅当番医数が県平均を大きく下回る

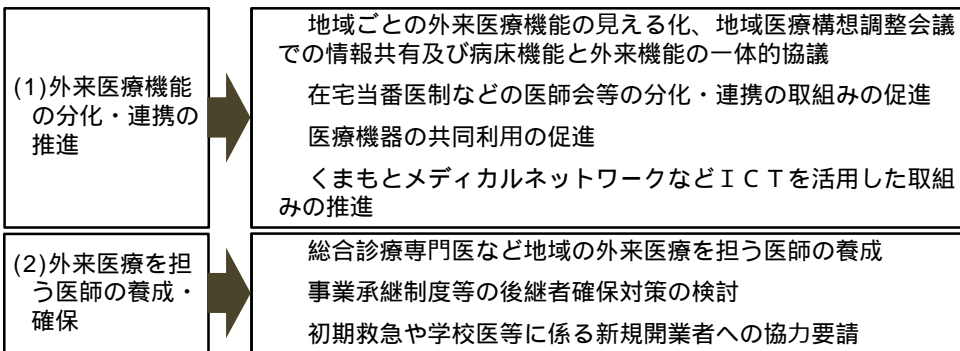
医師の専門医志向の高まりに伴う地域における総合診療医の不足

分化・連携の協議に必要なデータのさらなる収集・整理



3 今後の施策の方向性と具体的な取組み

上記のような各地域の実情を踏まえ、次に掲げる取組みを推進することで、住民に身近な外来医療機能を維持する。



【参考】 計画策定に伴うスケジュール

年月	医師確保計画	外来医療計画
令和元年7月	第1回地域医療対策協議会(7/2) ・計画策定方針等の協議	第5回県地域医療構想調整会議(7/8) ・計画策定方針等の協議
8月		第7回各地域医療構想調整会議(8/2~26) ・計画策定方針等の協議
9月	第1回周産期医療協議会(9/17) 第1回小児医療体制検討会議(9/24) ・計画素案の協議	外来医療計画に関するWG 【各圏域】(9月~11月) ・不足する外来医療機能の協議
10月	第2回地域医療対策協議会(10/1) ・計画素案の協議	
11月	第2回周産期医療協議会(11/18) ・計画案の協議	
12月	第2回小児医療体制検討会議(12/3) ・計画案の協議	11月定例会 厚生常任委員会説明(12/6)
	第3回地域医療対策協議会(12/24) ・計画案の協議	
令和2年1月	パブリックコメント 関係団体等への意見照会	
2月	熊本県保健医療推進協議会 ・計画案の協議 2月定例会 厚生常任委員会説明	
		第6回県地域医療構想調整会議 ・計画最終案の協議
3月	第4回地域医療対策協議会 ・計画最終案の協議	第9回各地域医療構想調整会議 ・計画最終案の協議
	熊本県医療審議会 ・計画最終案の諮問、答申 【熊本県医師確保計画・外来医療計画策定】	